

宮崎森林管理署都城支署交渉（全国林野関連労働組合都城支署分会）  
議 事 要 旨

1 日 時：平成26年5月30日（金）15：30～16：30（60分）

2 場 所：宮崎森林管理署都城支署 会議室

3 出席者：

|                  |       |         |
|------------------|-------|---------|
| 宮崎森林管理署都城支署      | 川畑 充郎 | 支署長     |
| 同                | 江藤 幸二 | 総括事務管理官 |
| 全国林野関連労働組合都城支署分会 | 外山 三男 | 執行委員長   |
| 同                | 森 正文  | 副執行委員長  |
| 同                | 谷口 慎吾 | 書記長     |
| 同                | 坂本 法博 | 執行委員    |
| 同                | 山下 秀利 | 執行委員    |
| 同                | 境田 政照 | 執行委員    |

4 交渉事項

- （1）平成26年度の業務に係る労働条件の考え方について
- （2）職員の安全に係る確保対策について

5 議事概要

- （1）平成26年度の業務に係る労働条件の考え方について

組合）平成26年度の業務について、当支署は九州局内ではトップクラスの業務量であるが、主伐等の伐採量の増加など、各種業務が増加することにより、職員の勤務条件の低下を危惧している。勤務条件が低下しないよう各種業務をどのように進めていくのか。

当局）各種事業を進めるためには健康で明るく災害のない職場づくりが基本であり、本年度も各種事業を進めるため、安全第一、健康第一で取り組む考えである。  
各種請負事業については、早期発注、計画的な発注が必要と考え、早期発注に取り組んできた。  
各担当の進捗状況をこまめに把握し、事業の遅れがあるところは、各グループ内又は、署全体で応援態勢を整え勤務条件が低下しないよう努めていく考えである。

- （2）職員の安全に係る確保対策について

組合）昨年度は1件の職員災害が発生したが、今年度のゼロ災を達成するための取組はどうするのか。

当局) 本年度の健康安全管理計画書、安全に関する通達等に基づきながら、健康安全管理監督者がリーダーシップを発揮して、職員はもとより請負事業体を含めゼロ災を達成するように、取り組んでいく考えである。

職員の安全意識が向上するよう、安全指導を繰り返し行って参りたい。